

科目名	MOS対策								年度	2024
英語科目名	Preparationprep for MOS Exam								学期	後期
学科・学年	スポーツ健康学科 スポーツビジネスコース 1年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義	
担当教員	安本和則	教員の実務経験		有	実務経験の職種		システムエンジニア			
【科目の目的】 本講義では、MOS試験に出る基本的な機能と操作方法について復習を行いながら、MOSの出題範囲に沿った試験対策授業を行います。 マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）の取得します。										
【科目の概要】 マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）の取得に向けた試験対策授業を行います。										
【到達目標】 A. MOS試験の内容を説明・理解できる B. アプリケーションごとに説明・理解できる C. 文書作成が出来る、作成方法を理解出来る D. データ分析の操作、方法を理解出来る E. プレゼンテーション作成が出来る、プレゼンが出来る										
【授業の注意点】 私たちの身近な存在であるコンピュータの仕組みを、基本的な事項から解説します。疑問点はそのままにしないで、質問してください。 毎回の積み重ねが大切です。授業時数の4分の3以上出席しない場合は定期試験を受験することができません。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう					レベル 1 要努力		
到達目標 A	MOS試験の内容を説明・ 理解できる		MOS試験の内容を理解で きる					MOS試験の内容を理解で きない		
到達目標 B	アプリケーションごと に説明・理解できる		アプリケーションを理 解できる					アプリケーションを理 解できない		
到達目標 C	文書作成が出来る、作 成方法を理解出来る		作成方法を理解出来る					作成方法を理解出来な い		
到達目標 D	データ分析の操作、方 法を理解出来る		データ分析の操作方法 を理解出来る					データ分析の操作方法 を理解出来ない		
到達目標 E	プレゼンテーション作 成が出来る、プレゼン が出来る		プレゼンテーション作 成が出来る					プレゼンテーション作 成が出来ない		
【教科書】 授業に必要な教材資料等については教員にて準備・配布する。参考書等を使用する場合には授業内にて指示する。										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】 成績評価については、筆記もしくはレポートによる試験結果（中間/期末/定期的な提出物など）30％、授業中の参加姿勢/学習意欲（リーダー シップ、積極性、学習に対する向上努力など）30％、出席状況40％とし、授業内における達成度・到達度を総合的に判断して行います。なお、成 績評価を受けるためには、全授業の75%以上の出席が必要となります。										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		MOS対策				年度	2024
英語表記		Preparationprep for MOS Exam				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	授業概要の理解	1	概要・メリット	資格のメリットを理解できる	2	
			2	試験内容	試験内容を理解できる		
			3	学習方法	学習方法を理解できる		
2	実践と学習	ワークブックとシートの管理 1	1	ワークシートの書式設定	ワークシートの書式設定が出来る	2	
			2	ブック 書式設定	ブックの書式設定が出来る		
			3	表示のカスタマイズ	表示のカスタマイズが出来る		
3	実践と学習	ワークブックとシートの管理 2	1	ワークシートの管理	ワークシート内のデータ管理が出来る	2	
			2	ブックの管理	ブックの書式設定が出来る		
			3	まとめ	書式設定、管理の説明ができる		
4	実践と学習	セルとセル範囲のデータ管理 1	1	セルの書式設定	セルの書式設定が出来る	2	
			2	数値の書式設定	数値の書式設定が出来る		
			3	条件付き書式	条件付き書式を使用できる		
5	実践と学習	セルとセル範囲のデータ管理 2	1	データの整列	データの整列が出来る	2	
			2	セル範囲の合併・分割	セル範囲の合併・分割が出来る		
			3	セル範囲の計算	セル範囲の計算として、組み込み関数を使用できる		
6	実践と学習	テーブルとテーブルのデータ管理	1	テーブル	テーブル使用メリットの理解が出来る	2	
			2	テーブル作成	テーブルの作成が出来る		
			3	テーブル活用	テーブル活用が出来る		
7	実践と学習	数式や関数を使用した演算	1	相対参照	相対参照を理解できる	2	
			2	混合参照	混合参照を理解できる		
			3	外部参照	外部参照を理解できる		
8	実践と学習	数式や関数を使用した演算	1	関数の使用	関数を使用できる	2	
			2	データの整列	データ整列が出来る		
			3	ピボットテーブルの作成	ピボットテーブルが出来る		
9	実践と学習	グラフの管理	1	グラフの作成	グラフを作成できる	2	
			2	グラフの管理	グラフの管理、編集ができる		
			3	カスタマイズ	グラフをカスタマイズできる		
10	自己評価とフィードバック	過去の進捗を振り返り、自己評価	1	振り返り	フィードバックを受け入れ、学習計画を作成できる	2	
			2	自己評価	自己評価ができる		
			3	弱点克服	弱点を克服できる		
11	シミュレーションテストと模擬試験	模擬試験と解答解説 1	1	過去問題から見える出題傾向を説明	過去問題練習	1	
			2				
			3				
12	シミュレーションテストと模擬試験	模擬試験と解答解説2	1	過去問題から見える出題傾向を説明	過去問題練習	1	
			2				
			3				
13	シミュレーションテストと模擬試験	模擬試験と解答解説3	1	過去問題から見える出題傾向を説明	過去問題練習	1	
			2				
			3				
14	シミュレーションテストと模擬試験	模擬試験と解答解説4	1	過去問題から見える出題傾向を説明	過去問題練習	1	
			2				
			3				
15	資格の受験内容	まとめ	1	検定について	検定科目内容を理解できる	2	
			2	科目について	科目内容を理解できる		
			3	詳細	検定の詳細（受験料、日程）を理解できる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等